

訪問リハビリサービス当日の流れ

訪問リハビリテーションを利用する当日の流れは以下の通りです。

(1) 専門職による体調チェック

リハビリ専門職が自宅を訪問すると、まずは血圧や体温、脈拍などを測定。
次に病状や精神面の健康状態を確認します。
この時に介助者であるご家族様の健康状態を確認することもあります。



(2) リハビリテーションの実施

リハビリテーションが出来る状態であることを確認したら、身体機能訓練や日常生活への指導などを実施。
利用者様の実際の生活場面に沿ったリハビリ内容となります。



(3) 利用者様やご家族様の相談に応じる

訪問リハビリテーションでは、リハビリの実施や指導だけではなく、介護に関する相談にも応じます。具体的な介護内容に対する相談や、精神的な支援、福祉制度利用の助言など、内容はさまざまです。
ケアマネージャーをはじめ、必要に応じて他の専門職との連携をはかります。



ご不明な点があればお気軽にご相談ください